

# 令和 4 年度 病院事業決算状況

都道府県名 青森県

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ			
-	中央病院	2	中部上北広域事業組合	公立七戸病院	20
-	つくしが丘病院	3	一部事務組合下北医療センター	むつ総合病院	21
青森市	青森市民病院	4	一部事務組合下北医療センター	国保大間病院	22
青森市	浪岡病院	5	一部事務組合下北医療センター	むつリハビリテーション病院	23
弘前市	市立病院	6	北部上北広域事務組合	公立野辺地病院	24
八戸市	八戸市民病院	7	つがる西北五広域連合	つがる総合病院	25
黒石市	国保黒石病院	8	つがる西北五広域連合	かなぎ病院	26
十和田市	中央病院	9	つがる西北五広域連合	鱒ヶ沢病院	27
三沢市	市立病院	10			
平内町	国保平内中央病院	11			
外ヶ浜町	外ヶ浜中央病院	12			
大鰐町	町立大鰐病院	13			
板柳町	国保板柳中央病院	14			
六戸町	国保病院	15			
おいらせ町	国民健康保険おいらせ病院	16			
三戸町	国保三戸中央病院	17			
五戸町	国保五戸総合病院	18			
南部町	国民健康保険南部町医療センター	19			

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名					
病院名 中央病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	59,131 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	31	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	679	72.0	72.3	73.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	5	26.5	12.5	21.4
計	684	71.7	71.8	73.5
平均在院日数(一般病床のみ)		12.1	11.8	11.6

設立団体の状況		
人口(人)	1,237,984	
決算規模(千円)	770,615,744	
標準財政規模(千円)	381,388,392	
財政力指数	0.34201	
経常収支比率(%)	94.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.1
	将来負担比率(%)	74.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	29,430,394			
1 経常収益	29,430,394			
(1) 医業収益	25,162,229			
(うち修正医業収益)	24,852,287			
入院収益	15,303,716			
外来収益	9,288,058			
診療収入計	24,591,774			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	570,455			
(うち他会計負担金)	309,942			
(2) 医業外収益	4,268,165			
(うち国・都道府県補助金)	1,471,529			
(うち他会計補助・負担金)	1,728,686			
(うち長期前受金戻入)	864,336			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	29,022,239			
2 経常費用	29,022,239			
(1) 医業費用	27,340,374			
職員給与費	11,366,245	45.2	59.4	52.8
材料費	10,368,007	41.2	26.1	31.5
(うち薬品費)	6,232,119	24.8	14.0	17.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	4,010,814	15.9	11.8	13.9
減価償却費	1,884,578	7.5	8.7	7.7
経費	3,580,267	14.2	22.1	18.0
(うち委託料)	1,386,328	5.5	11.7	10.7
研究研修費	91,165			
資産減耗費	50,112			
(2) 医業外費用	1,681,865			
(うち支払利息)	46,145	0.2	1.0	0.9
(3) 特別損失	-			
損益	408,155			
純損益	408,155			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.4		103.3	102.8
医業収支比率	92.0		85.5	90.3
修正医業収支比率	90.9		82.8	88.3
他会計繰入金対経常収益比率	6.9		11.1	7.5
他会計繰入金対医業収益比率	8.1		14.1	9.0
他会計繰入金対総収益比率	6.9		11.0	7.4
実質収益対経常費用比率	94.4		91.9	95.1

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	35,712,063
1 固定資産	16,922,964
(1) 有形固定資産	15,836,446
(2) 無形固定資産	190,863
(3) 投資その他の資産	895,655
2 流動資産	18,789,099
(1) 現金及び預金	13,185,029
(2) 未収金及び未収収益	5,253,843
(3) 貸倒引当金( )	23,471
(4) 貯蔵品	373,698
3 繰延資産	-
負債合計	22,289,836
1 固定負債	14,642,812
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,352,619
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	4,300,000
(6) 引当金	2,670,144
(7) 一時的借入金	1,320,049
2 流動負債	4,946,864
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,109,963
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	100,000
(5) 引当金	680,746
(6) リース債務	464,328
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,495,526
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,700,160
(1) 長期前受金	17,084,813
(2) 長期前受金収益化累計額( )	14,384,653
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	13,422,227
1 資本金	8,104,768
2 剰余金	5,317,459
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	5,317,459
負債・資本合計	35,712,063
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,705,808	2,038,628
資本勘定繰入	572,564	623,441
計	2,278,372	2,662,069

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)		都道府県名	
		青森県	
市町村・組合名			
病院名	つくしが丘病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	11,059 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	3	指定病院の状況	災
許可公営企業		看護配置	15:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	精神病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	230	44.7	48.7	48.9
感染症	-	-	-	-
計	230	44.7	48.7	48.9
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,237,984	
決算規模(千円)	770,615,744	
標準財政規模(千円)	381,388,392	
財政力指数	0.34201	
経常収支比率(%)	94.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.1
	将来負担比率(%)	74.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,777,319			
1 経常収益	1,777,319			
(1) 医業収益	1,080,369			
(うち修正医業収益)	1,061,251			
入院収益	712,899			
外来収益	293,733			
診療収入計	1,006,632			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	73,737			
(うち他会計負担金)	19,118			
(2) 医業外収益	696,950			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	525,825			
(うち長期前受金戻入)	158,464			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,720,483			
2 経常費用	1,720,483			
(1) 医業費用	1,665,118			
職員給与費	1,010,689	93.6	59.4	105.1
材料費	177,107	16.4	26.1	9.8
(うち薬品費)	153,916	14.2	14.0	6.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	23,191	2.1	11.8	1.6
減価償却費	156,996	14.5	8.7	12.8
経費	317,162	29.4	22.1	35.3
(うち委託料)	159,911	14.8	11.7	17.0
研究研修費	1,190			
資産減耗費	1,974			
(2) 医業外費用	55,365			
(うち支払利息)	78	-	1.0	2.4
(3) 特別損失	-			
損益	56,836			
純損益	56,836			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.3		103.3	101.8
医業収支比率	64.9		85.5	61.1
修正医業収支比率	63.7		82.8	58.7
他会計繰入金対経常収益比率	30.7		11.1	32.9
他会計繰入金対医業収益比率	50.4		14.1	57.0
他会計繰入金対総収益比率	30.7		11.0	32.7
実質収益対経常費用比率	71.6		91.9	68.3

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	35,712,063
1 固定資産	16,922,964
(1) 有形固定資産	15,836,446
(2) 無形固定資産	190,863
(3) 投資その他の資産	895,655
2 流動資産	18,789,099
(1) 現金及び預金	13,185,029
(2) 未収金及び未収収益	5,253,843
(3) 貸倒引当金( )	23,471
(4) 貯蔵品	373,698
3 繰延資産	-
負債合計	22,289,836
1 固定負債	14,642,812
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,352,619
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	4,300,000
(6) 引当金	2,670,144
(7) 一ス債務	1,320,049
2 流動負債	4,946,864
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,109,963
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	100,000
(5) 引当金	680,746
(6) リ一ス債務	464,328
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,495,526
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,700,160
(1) 長期前受金	17,084,813
(2) 長期前受金収益化累計額( )	14,384,653
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	13,422,227
1 資本金	8,104,768
2 剰余金	5,317,459
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	5,317,459
負債・資本合計	35,712,063
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	521,222	544,943
資本勘定繰入	26,013	51,888
計	547,235	596,831

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名		青森市			
病院名		青森市民病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	36,310 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	20	指定病院の状況	救臨 災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	459	51.8	59.6	56.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	459	51.8	59.6	56.7
平均在院日数(一般病床のみ)		13.4	13.5	14.2

設立団体の状況		
人口(人)	275,192	
決算規模(千円)	132,019,553	
標準財政規模(千円)	68,037,049	
財政力指数	0.56	
経常収支比率(%)	89.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.1
	将来負担比率(%)	77.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,640,782			
1 経常収益	10,640,248			
(1) 医業収益	7,949,255			
(うち修正医業収益)	7,612,913			
入院収益	5,381,763			
外来収益	2,065,248			
診療収入計	7,447,011			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	502,244			
(うち他会計負担金)	336,342			
(2) 医業外収益	2,690,993			
(うち国・都道府県補助金)	1,773,929			
(うち他会計補助・負担金)	473,844			
(うち長期前受金戻入)	371,942			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	534			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	10,601,387			
2 経常費用	10,601,242			
(1) 医業費用	10,109,482			
職員給与費	5,267,100	66.3	59.4	57.2
材料費	2,175,276	27.4	26.1	28.0
(うち薬品費)	864,581	10.9	14.0	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,309,677	16.5	11.8	12.7
減価償却費	785,492	9.9	8.7	8.0
経費	1,827,904	23.0	22.1	19.0
(うち委託料)	1,094,655	13.8	11.7	10.0
研究研修費	36,707			
資産減耗費	17,003			
(2) 医業外費用	491,760			
(うち支払利息)	1,617	-	1.0	1.0
(3) 特別損失	145			
損益	39,006			
純損益	39,395			
累積欠損金	4,608,120			
経常収支比率	100.4		103.3	103.2
医業収支比率	78.6		85.5	88.6
修正医業収支比率	75.3		82.8	85.9
他会計繰入金対経常収益比率	7.6		11.1	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	10.2		14.1	11.7
他会計繰入金対総収益比率	7.6		11.0	9.4
実質収益対経常費用比率	92.7		91.9	93.4

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,325,274
1 固定資産	9,220,320
(1) 有形固定資産	8,589,931
(2) 無形固定資産	260
(3) 投資その他の資産	630,129
2 流動資産	2,104,954
(1) 現金及び預金	381,109
(2) 未収金及び未収収益	1,620,016
(3) 貸倒引当金( )	10,221
(4) 貯蔵品	114,050
3 繰延資産	-
負債合計	11,135,344
1 固定負債	7,714,842
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,601,478
(2) その他の企業債	375,198
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	739,430
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,998,736
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,030,821
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	852,782
(2) その他の企業債	30,862
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	353,436
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	600,000
(8) 未払金及び未払費用	1,119,677
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	389,681
(1) 長期前受金	4,418,242
(2) 長期前受金収益化累計額( )	4,028,561
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	189,930
1 資本金	6,022,240
2 剰余金	-5,832,310
(1) 資本剰余金	24,997
(2) 利益剰余金	-5,857,307
負債・資本合計	11,325,274
不良債務	73,085
実質資金不足額	73,085
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	733,792	810,186
資本勘定繰入	359,552	361,104
計	1,093,344	1,171,290

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	73,085	0.9
令和3年度	628,103	6.9
令和2年度	1,480,819	17.2

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	69.8
健全化法上の資金不足額(千円)	42,223
健全化法上の資金不足比率(%)	0.5
地財法上の資金不足額(千円)	448,283
地財法上の資金不足比率(%)	5.3

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名		青森市			
病院名		浪岡病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	4,024 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	7	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	35	37.5	36.9	38.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	35	37.5	36.9	38.3
平均在院日数(一般病床のみ)		17.9	18.7	16.3

設立団体の状況		
人口(人)	275,192	
決算規模(千円)	132,019,553	
標準財政規模(千円)	68,037,049	
財政力指数	0.56	
経常収支比率(%)	89.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.1
	将来負担比率(%)	77.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,035,340			
1 経常収益	1,034,167			
(1) 医業収益	446,639			
(うち修正医業収益)	357,014			
入院収益	137,501			
外来収益	183,418			
診療収入計	320,919			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	125,720			
(うち他会計負担金)	89,625			
(2) 医業外収益	587,528			
(うち国・都道府県補助金)	33,076			
(うち他会計補助・負担金)	476,867			
(うち長期前受金戻入)	73,754			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,173			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,091,894			
2 経常費用	1,091,296			
(1) 医業費用	1,010,623			
職員給与費	518,126	116.0	59.4	87.7
材料費	58,051	13.0	26.1	13.6
(うち薬品費)	18,255	4.1	14.0	7.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	39,551	8.9	11.8	5.9
減価償却費	148,920	33.3	8.7	12.7
経費	283,527	63.5	22.1	45.1
(うち委託料)	133,605	29.9	11.7	21.3
研究研修費	1,084			
資産減耗費	915			
(2) 医業外費用	80,673			
(うち支払利息)	8,109	1.8	1.0	1.0
(3) 特別損失	598			
損益				
経常収支比率	94.8		103.3	101.7
医業収支比率	44.2		85.5	62.5
修正医業収支比率	35.3		82.8	57.3
他会計繰入金対経常収益比率	54.8		11.1	33.6
他会計繰入金対医業収益比率	126.8		14.1	57.9
他会計繰入金対総収益比率	54.7		11.0	33.5
実質収益対経常費用比率	42.9		91.9	67.5

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,325,274
1 固定資産	9,220,320
(1) 有形固定資産	8,589,931
(2) 無形固定資産	260
(3) 投資その他の資産	630,129
2 流動資産	2,104,954
(1) 現金及び預金	381,109
(2) 未収金及び未収収益	1,620,016
(3) 貸倒引当金( )	10,221
(4) 貯蔵品	114,050
3 繰延資産	-
負債合計	11,135,344
1 固定負債	7,714,842
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,601,478
(2) その他の企業債	375,198
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	739,430
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,998,736
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	3,030,821
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	852,782
(2) その他の企業債	30,862
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	353,436
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	600,000
(8) 未払金及び未払費用	1,119,677
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	389,681
(1) 長期前受金	4,418,242
(2) 長期前受金収益化累計額( )	4,028,561
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	189,930
1 資本金	6,022,240
2 剰余金	-5,832,310
(1) 資本剰余金	24,997
(2) 利益剰余金	-5,857,307
負債・資本合計	11,325,274
不良債務	73,085
実質資金不足額	73,085
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	562,296	566,492
資本勘定繰入	58,229	59,490
計	620,525	625,982

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	73,085	0.9
令和3年度	628,103	6.9
令和2年度	1,480,819	17.2

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	69.8
健全化法上の資金不足額(千円)	42,223
健全化法上の資金不足比率(%)	0.5
地財法上の資金不足額(千円)	448,283
地財法上の資金不足比率(%)	5.3

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)		都道府県名	
		青森県	
市町村・組合名	弘前市		
病院名	市立病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	200床以上～300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	-	-	15.8	27.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	15.8	27.8
平均在院日数(一般病床のみ)		-	14.5	17.8

設立団体の状況		
人口(人)	168,466	
決算規模(千円)	87,761,370	
標準財政規模(千円)	42,750,689	
財政力指数	0.49	
経常収支比率(%)	94.4	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.5
	将来負担比率(%)	46.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	291,741			
1 経常収益	285,273			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	285,273			
(うち国・都道府県補助金)	178			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	6,468			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	109,155			
2 経常費用	109,146			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	59.4	63.7
材料費	-	-	26.1	21.0
(うち薬品費)	-	-	14.0	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	10.1
減価償却費	-	-	8.7	9.7
経費	-	-	22.1	28.9
(うち委託料)	-	-	11.7	13.6
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	109,146			
(うち支払利息)	14,805	-	1.0	1.1
(3) 特別損失	9			
損益	176,127			
純損益	182,586			
累積欠損金	2,722,017			
経常収支比率	261.4		103.3	101.8
医業収支比率	-		85.5	80.8
修正医業収支比率	-		82.8	77.4
他会計繰入金対経常収益比率	-		11.1	12.3
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.1	16.5
他会計繰入金対総収益比率	-		11.0	12.3
実質収益対経常費用比率	261.4		91.9	89.2

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の  
 うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から  
 他会計補助・負担金を除いたものの合計で、  
 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に  
 占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名	八戸市				
病院名	八戸市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透し未訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	49,124 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	27	指定病院の状況	救急が感災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	572	85.5	83.0	80.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	52.8	51.0	46.7
感染症	6	0.4	0.1	4.8
計	628	82.1	79.7	77.1
平均在院日数(一般病床のみ)		13.0	12.7	13.8

設立団体の状況		
人口(人)	223,415	
決算規模(千円)	106,764,951	
標準財政規模(千円)	53,522,683	
財政力指数	0.65	
経常収支比率(%)	91.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.6
	将来負担比率(%)	96.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	24,399,734			
1 経常収益	24,310,727			
(1) 医業収益	21,095,081			
(うち修正医業収益)	20,749,024			
入院収益	14,624,224			
外来収益	5,348,691			
診療収入計	19,972,915			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	1,122,166			
(うち他会計負担金)	346,057			
(2) 医業外収益	3,215,646			
(うち国・都道府県補助金)	1,622,070			
(うち他会計補助・負担金)	985,452			
(うち長期前受金戻入)	308,274			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	89,007			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	23,151,254			
2 経常費用	23,151,254			
(1) 医業費用	21,840,420			
職員給与費	10,437,186	49.5	59.4	52.8
材料費	6,240,878	29.6	26.1	31.5
(うち薬品費)	3,159,571	15.0	14.0	17.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,081,307	14.6	11.8	13.9
減価償却費	1,109,495	5.3	8.7	7.7
経費	3,896,092	18.5	22.1	18.0
(うち委託料)	2,256,229	10.7	11.7	10.7
研究研修費	105,904			
資産減耗費	50,865			
(2) 医業外費用	1,310,834			
(うち支払利息)	176,496	0.8	1.0	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損益	1,159,473			
純損益	1,248,480			
累積欠損金	-			
経常収支比率	105.0		103.3	102.8
医業収支比率	96.6		85.5	90.3
修正医業収支比率	95.0		82.8	88.3
他会計繰入金対経常収益比率	5.5		11.1	7.5
他会計繰入金対医業収益比率	6.3		14.1	9.0
他会計繰入金対総収益比率	5.5		11.0	7.4
実質収益対経常費用比率	99.3		91.9	95.1

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	35,730,915
1 固定資産	18,642,349
(1) 有形固定資産	18,626,120
(2) 無形固定資産	1,166
(3) 投資その他の資産	15,063
2 流動資産	17,088,566
(1) 現金及び預金	10,987,089
(2) 未収金及び未収収益	4,110,391
(3) 貸倒引当金( )	82,407
(4) 貯蔵品	273,493
3 繰延資産	-
負債合計	19,339,142
1 固定負債	11,527,975
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,409,968
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,071,213
(7) 一ス債務	46,794
2 流動負債	5,362,690
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,029,207
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	584,916
(6) リ一ス債務	31,673
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,598,833
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,448,477
(1) 長期前受金	8,009,108
(2) 長期前受金収益化累計額( )	5,560,631
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	16,391,773
1 資本金	13,706,082
2 剰余金	2,685,691
(1) 資本剰余金	10,000
(2) 利益剰余金	2,675,691
負債・資本合計	35,730,915
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,271,672	1,331,509
資本勘定繰入	1,043,591	1,044,330
計	2,315,263	2,375,839

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名	黒石市				
病院名	国保黒石病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	16,150 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	17	指定病院の状況	救臨 災		
許可公営企業	許可	看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	257	64.8	63.6	67.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	257	64.8	63.6	67.6
平均在院日数(一般病床のみ)		22.7	20.3	19.5

設立団体の状況		
人口(人)	31,946	
決算規模(千円)	19,144,605	
標準財政規模(千円)	9,058,885	
財政力指数	0.37	
経常収支比率(%)	91.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.0
	将来負担比率(%)	19.9

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,435,963			
1 経常収益	4,404,961			
(1) 医業収益	3,809,576			
(うち修正医業収益)	3,745,249			
入院収益	2,623,010			
外来収益	1,030,415			
診療収入計	3,653,425			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	156,151			
(うち他会計負担金)	64,327			
(2) 医業外収益	595,385			
(うち国・都道府県補助金)	101,599			
(うち他会計補助・負担金)	263,657			
(うち長期前受金戻入)	210,435			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	31,002			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,529,854			
2 経常費用	4,471,915			
(1) 医業費用	4,280,778			
職員給与費	2,255,299	59.2	59.4	63.7
材料費	614,298	16.1	26.1	21.0
(うち薬品費)	352,859	9.3	14.0	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	258,247	6.8	11.8	10.1
減価償却費	219,335	5.8	8.7	9.7
経費	1,183,389	31.1	22.1	28.9
(うち委託料)	454,398	11.9	11.7	13.6
研究研修費	6,800			
資産減耗費	1,657			
(2) 医業外費用	191,137			
(うち支払利息)	13,138	0.3	1.0	1.1
(3) 特別損失	57,939			
損益	-66,954			
純損益	-93,891			
累積欠損金	4,041,556			
経常収支比率	98.5		103.3	101.8
医業収支比率	89.0		85.5	80.8
修正医業収支比率	87.5		82.8	77.4
他会計繰入金対経常収益比率	7.4		11.1	12.3
他会計繰入金対医業収益比率	8.6		14.1	16.5
他会計繰入金対総収益比率	7.4		11.0	12.3
実質収益対経常費用比率	91.2		91.9	89.2

備考：「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,458,636
1 固定資産	4,221,139
(1) 有形固定資産	4,187,568
(2) 無形固定資産	61
(3) 投資その他の資産	33,510
2 流動資産	1,237,497
(1) 現金及び預金	402,588
(2) 未収金及び未収収益	787,652
(3) 貸倒引当金( )	2,300
(4) 貯蔵品	30,391
3 繰延資産	-
負債合計	7,081,173
1 固定負債	2,400,986
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	884,781
(2) その他の企業債	293,500
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,127,156
(7) 一ス債務	95,549
2 流動負債	1,965,159
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	133,669
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	196,807
(6) リ一ス債務	46,640
(7) 一時借入金	1,050,000
(8) 未払金及び未払費用	529,253
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,715,028
(1) 長期前受金	4,735,690
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,020,662
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-1,622,537
1 資本金	61,885
2 剰余金	-1,684,422
(1) 資本剰余金	2,357,134
(2) 利益剰余金	-4,041,556
負債・資本合計	5,458,636
不良債務	593,993
実質資金不足額	593,993
資本不足額( )	1,622,537
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	427,345	327,984
資本勘定繰入	105,759	193,949
計	533,104	521,933

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	593,993	15.6
令和3年度	539,017	14.6
令和2年度	558,240	14.7

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	106.1
健全化法上の資金不足額(千円)	593,993
健全化法上の資金不足比率(%)	15.5
地財法上の資金不足額(千円)	887,493
地財法上の資金不足比率(%)	23.2

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。



病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名	十和田市				
病院名	中央病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	38,172 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	18	指定病院の状況	救臨感災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	315	60.7	69.1	69.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	41.0	43.9	39.3
感染症	4	26.0	16.2	14.5
計	369	57.6	65.1	64.7
平均在院日数(一般病床のみ)		14.4	13.1	13.3

設立団体の状況		
人口(人)	60,378	
決算規模(千円)	36,452,884	
標準財政規模(千円)	18,294,300	
財政力指数	0.44	
経常収支比率(%)	91.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.6
	将来負担比率(%)	29.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,045,329			
1 経常収益	9,045,109			
(1) 医業収益	6,893,305			
(うち修正医業収益)	6,637,642			
入院収益	4,357,950			
外来収益	2,055,046			
診療収入計	6,412,996			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	480,309			
(うち他会計負担金)	255,663			
(2) 医業外収益	2,151,804			
(うち国・都道府県補助金)	961,997			
(うち他会計補助・負担金)	550,719			
(うち長期前受金戻入)	514,893			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	220			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,962,543			
2 経常費用	8,876,742			
(1) 医業費用	8,292,565			
職員給与費	4,245,519	61.6	59.4	59.0
材料費	1,353,338	19.6	26.1	25.6
(うち薬品費)	745,439	10.8	14.0	13.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	552,822	8.0	11.8	11.2
減価償却費	818,594	11.9	8.7	8.6
経費	1,815,369	26.3	22.1	21.3
(うち委託料)	886,043	12.9	11.7	11.6
研究研修費	23,380			
資産減耗費	36,365			
(2) 医業外費用	584,177			
(うち支払利息)	188,972	2.7	1.0	1.1
(3) 特別損失	85,801			
損益	168,367			
純損益	82,786			
累積欠損金	2,818,344			
経常収支比率	101.9		103.3	104.8
医業収支比率	83.1		85.5	87.0
修正医業収支比率	80.0		82.8	84.4
他会計繰入金対経常収益比率	8.9		11.1	9.3
他会計繰入金対医業収益比率	11.7		14.1	11.8
他会計繰入金対総収益比率	8.9		11.0	9.2
実質収益対経常費用比率	92.8		91.9	95.1

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,512,839
1 固定資産	8,470,660
(1) 有形固定資産	8,466,474
(2) 無形固定資産	4,186
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	2,042,179
(1) 現金及び預金	600,466
(2) 未収金及び未収収益	1,348,968
(3) 貸倒引当金( )	1,180
(4) 貯蔵品	93,925
3 繰延資産	-
負債合計	13,168,297
1 固定負債	10,407,698
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,353,407
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,032,615
(7) 一ス債務	21,676
2 流動負債	2,477,038
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,016,981
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	266,551
(6) リ一ス債務	8,708
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,142,078
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	283,561
(1) 長期前受金	1,037,335
(2) 長期前受金収益化累計額( )	753,774
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-2,655,458
1 資本金	100,000
2 剰余金	-2,755,458
(1) 資本剰余金	62,886
(2) 利益剰余金	-2,818,344
負債・資本合計	10,512,839
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	2,655,458
資本不足額(繰延収益控除後)( )	2,371,897
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	792,443	806,382
資本勘定繰入	430,457	563,268
計	1,222,900	1,369,650

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	40.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)		都道府県名	
		青森県	
市町村・組合名	三沢市		
病院名	市立病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓力
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	19,700 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	18	指定病院の状況	救臨 輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	200床以上~300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	220	62.6	61.7	67.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	220	62.6	61.7	67.9
平均在院日数(一般病床のみ)		12.8	12.9	13.9

設立団体の状況		
人口(人)	39,152	
決算規模(千円)	29,370,723	
標準財政規模(千円)	10,857,668	
財政力指数	0.51	
経常収支比率(%)	88.0	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.7
	将来負担比率(%)	58.9

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,408,448			
1 経常収益	6,374,241			
(1) 医業収益	4,747,016			
(うち修正医業収益)	4,643,561			
入院収益	2,482,359			
外来収益	1,916,619			
診療収入計	4,398,978			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	348,038			
(うち他会計負担金)	103,455			
(2) 医業外収益	1,627,225			
(うち国・都道府県補助金)	863,831			
(うち他会計補助・負担金)	494,162			
(うち長期前受金戻入)	221,823			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	34,207			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,361,779			
2 経常費用	6,361,737			
(1) 医業費用	5,988,963			
職員給与費	2,541,333	53.5	59.4	63.7
材料費	1,389,900	29.3	26.1	21.0
(うち薬品費)	774,499	16.3	14.0	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	615,401	13.0	11.8	10.1
減価償却費	530,530	11.2	8.7	9.7
経費	1,507,462	31.8	22.1	28.9
(うち委託料)	792,001	16.7	11.7	13.6
研究研修費	14,497			
資産減耗費	5,241			
(2) 医業外費用	372,774			
(うち支払利息)	81,837	1.7	1.0	1.1
(3) 特別損失	42			
損益	12,504			
純損益	46,669			
累積欠損金	5,950,460			
経常収支比率	100.2		103.3	101.8
医業収支比率	79.3		85.5	80.8
修正医業収支比率	77.5		82.8	77.4
他会計繰入金対経常収益比率	9.4		11.1	12.3
他会計繰入金対医業収益比率	12.6		14.1	16.5
他会計繰入金対総収益比率	9.3		11.0	12.3
実質収益対経常費用比率	90.8		91.9	89.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,748,495
1 固定資産	8,519,632
(1) 有形固定資産	8,251,715
(2) 無形固定資産	7,138
(3) 投資その他の資産	260,779
2 流動資産	1,228,863
(1) 現金及び預金	92,695
(2) 未収金及び未収収益	1,050,538
(3) 貸倒引当金( )	2,692
(4) 貯蔵品	88,322
3 繰延資産	-
負債合計	9,592,898
1 固定負債	4,431,205
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,832,601
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	446,088
(7) 一ス債務	149,660
2 流動負債	1,188,107
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	264,470
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	169,276
(6) リ一ス債務	53,782
(7) 一時借入金	120,000
(8) 未払金及び未払費用	545,479
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,973,586
(1) 長期前受金	9,403,255
(2) 長期前受金収益化累計額( )	5,429,669
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	155,597
1 資本金	6,008,808
2 剰余金	-5,853,211
(1) 資本剰余金	97,249
(2) 利益剰余金	-5,950,460
負債・資本合計	9,748,495
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	597,617	597,617
資本勘定繰入	200,073	200,073
計	797,690	797,690

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	356,095	7.7

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	125.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況(令和4年度)</b>		都道府県名 青森県	
市町村・組合名	平内町		
病院名	国保平内中央病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	6,364 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	11	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	48	74.5	74.1	83.1
療養	48	77.6	75.2	80.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	96	76.0	74.6	81.9
平均在院日数(一般病床のみ)		9.0	9.2	10.0

設立団体の状況	
人口(人)	10,126
決算規模(千円)	8,290,957
標準財政規模(千円)	4,416,134
財政力指数	0.24
経常収支比率(%)	79.7
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,543,091			
1 経常収益	1,543,091			
(1) 医業収益	1,178,846			
(うち修正医業収益)	1,096,074			
入院収益	814,261			
外来収益	224,792			
診療収入計	1,039,053			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	139,793			
(うち他会計負担金)	82,772			
(2) 医業外収益	364,245			
(うち国・都道府県補助金)	48,822			
(うち他会計補助・負担金)	244,175			
(うち長期前受金戻入)	66,599			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,535,239			
2 経常費用	1,535,239			
(1) 医業費用	1,472,416			
職員給与費	892,267	75.7	59.4	76.5
材料費	135,352	11.5	26.1	14.9
(うち薬品費)	35,019	3.0	14.0	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	80,127	6.8	11.8	6.4
減価償却費	93,896	8.0	8.7	11.5
経費	344,096	29.2	22.1	32.6
(うち委託料)	141,841	12.0	11.7	14.8
研究研修費	6,089			
資産減耗費	716			
(2) 医業外費用	62,823			
(うち支払利息)	21,519	1.8	1.0	1.3
(3) 特別損失	-			
損益	7,852			
純損益	7,852			
累積欠損金	1,176,266			
経常収支比率	100.5		103.3	101.5
医業収支比率	80.1		85.5	73.2
修正医業収支比率	74.4		82.8	69.2
他会計繰入金対経常収益比率	21.2		11.1	22.3
他会計繰入金対医業収益比率	27.7		14.1	33.0
他会計繰入金対総収益比率	21.2		11.0	22.3
実質収益対経常費用比率	79.2		91.9	78.8

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,890,021
1 固定資産	1,651,111
(1) 有形固定資産	1,651,111
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	238,910
(1) 現金及び預金	33,939
(2) 未収金及び未収収益	203,094
(3) 貸倒引当金( )	3,079
(4) 貯蔵品	4,956
3 繰延資産	-
負債合計	955,044
1 固定負債	370,482
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	369,792
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的債務	690
2 流動負債	345,963
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	231,468
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	58,257
(6) リース債務	1,711
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	48,694
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	238,599
(1) 長期前受金	2,090,593
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,851,994
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	934,977
1 資本金	941,353
2 剰余金	-6,376
(1) 資本剰余金	1,169,890
(2) 利益剰余金	-1,176,266
負債・資本合計	1,890,021
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	326,947	326,947
資本勘定繰入	144,960	147,960
計	471,907	474,907

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	99.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の  
 うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から  
 他会計補助・負担金を除いたものの合計で、  
 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に  
 占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名	外ヶ浜町				
病院名	外ヶ浜中央病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	2,710 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	5	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	44	66.3	82.9	71.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	44	66.3	82.9	71.8
平均在院日数(一般病床のみ)		33.1	30.2	25.9

設立団体の状況		
人口(人)	5,401	
決算規模(千円)	6,683,186	
標準財政規模(千円)	4,005,342	
財政力指数	0.18	
経常収支比率(%)	96.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.5
	将来負担比率(%)	17.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,103,307			
1 経常収益	1,103,284			
(1) 医業収益	527,169			
(うち修正医業収益)	482,546			
入院収益	223,283			
外来収益	191,407			
診療収入計	414,690			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	112,479			
(うち他会計負担金)	44,623			
(2) 医業外収益	576,115			
(うち国・都道府県補助金)	10,189			
(うち他会計補助・負担金)	340,005			
(うち長期前受金戻入)	40,264			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	23			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,086,093			
2 経常費用	1,086,092			
(1) 医業費用	852,540			
職員給与費	563,392	106.9	59.4	87.7
材料費	91,732	17.4	26.1	13.6
(うち薬品費)	47,534	9.0	14.0	7.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	35,557	6.7	11.8	5.9
減価償却費	65,562	12.4	8.7	12.7
経費	131,185	24.9	22.1	45.1
(うち委託料)	89,693	17.0	11.7	21.3
研究研修費	485			
資産減耗費	184			
(2) 医業外費用	233,552			
(うち支払利息)	2,230	0.4	1.0	1.0
(3) 特別損失	1			
損益	17,192			
純損益	17,214			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.6		103.3	101.7
医業収支比率	61.8		85.5	62.5
修正医業収支比率	56.6		82.8	57.3
他会計繰入金対経常収益比率	34.9		11.1	33.6
他会計繰入金対医業収益比率	73.0		14.1	57.9
他会計繰入金対総収益比率	34.9		11.0	33.5
実質収益対経常費用比率	66.2		91.9	67.5

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,393,848
1 固定資産	871,741
(1) 有形固定資産	871,741
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	522,107
(1) 現金及び預金	292,997
(2) 未収金及び未収収益	198,470
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	30,640
3 繰延資産	-
負債合計	388,242
1 固定負債	37,114
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	37,114
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	68,052
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	20,369
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	45,500
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,183
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	283,076
(1) 長期前受金	608,590
(2) 長期前受金収益化累計額( )	325,514
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,005,606
1 資本金	849,421
2 剰余金	156,185
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	156,185
負債・資本合計	1,393,848
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	364,628	384,628
資本勘定繰入	21,169	21,169
計	385,797	405,797

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名	大鰐町				
病院名	町立大鰐病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	5,118 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	5	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	30	42.1	52.6	49.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	30	42.1	52.6	49.0
平均在院日数(一般病床のみ)		20.5	22.1	18.7

設立団体の状況		
人口(人)	8,665	
決算規模(千円)	7,164,382	
標準財政規模(千円)	3,771,661	
財政力指数	0.22	
経常収支比率(%)	92.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.1
	将来負担比率(%)	76.2

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	601,966			
1 経常収益	601,966			
(1) 医業収益	317,453			
(うち修正医業収益)	276,068			
入院収益	112,341			
外来収益	133,711			
診療収入計	246,052			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	71,401			
(うち他会計負担金)	41,385			
(2) 医業外収益	284,513			
(うち国・都道府県補助金)	4,242			
(うち他会計補助・負担金)	279,684			
(うち長期前受金戻入)	133			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	620,082			
2 経常費用	620,082			
(1) 医業費用	619,692			
職員給与費	384,264	121.0	59.4	87.7
材料費	49,081	15.5	26.1	13.6
(うち薬品費)	26,122	8.2	14.0	7.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	22,959	7.2	11.8	5.9
減価償却費	10,764	3.4	8.7	12.7
経費	175,402	55.3	22.1	45.1
(うち委託料)	73,503	23.2	11.7	21.3
研究研修費	181			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	390			
(うち支払利息)	390	0.1	1.0	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損失	-18,116			
純損失	-18,116			
累積欠損金	1,421,026			
経常収支比率	97.1		103.3	101.7
医業収支比率	51.2		85.5	62.5
修正医業収支比率	44.5		82.8	57.3
他会計繰入金対経常収益比率	53.3		11.1	33.6
他会計繰入金対医業収益比率	101.1		14.1	57.9
他会計繰入金対総収益比率	53.3		11.0	33.5
実質収益対経常費用比率	45.3		91.9	67.5

備考：「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	218,634
1 固定資産	110,560
(1) 有形固定資産	92,313
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	18,247
2 流動資産	108,074
(1) 現金及び預金	49,632
(2) 未収金及び未収収益	43,035
(3) 貸倒引当金( )	98
(4) 貯蔵品	15,302
3 繰延資産	-
負債合計	372,846
1 固定負債	320,525
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	22,423
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	298,102
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	49,892
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,142
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	19,986
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	24,755
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,429
(1) 長期前受金	12,567
(2) 長期前受金収益化累計額( )	10,138
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-154,212
1 資本金	1,250,121
2 剰余金	-1,404,333
(1) 資本剰余金	16,693
(2) 利益剰余金	-1,421,026
負債・資本合計	218,634
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	154,212
資本不足額(繰延収益控除後)( )	151,783
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	321,069	321,069
資本勘定繰入	2,550	2,550
計	323,619	323,619

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	447.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名	板柳町				
病院名	国保板柳中央病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	5,825 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	6	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	48	61.2	70.2	67.9
療養	32	76.7	76.5	78.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	80	67.4	72.8	72.0
平均在院日数(一般病床のみ)		28.1	24.5	23.8

設立団体の状況		
人口(人)	12,700	
決算規模(千円)	7,215,723	
標準財政規模(千円)	4,266,774	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	92.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.1
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,084,576			
1 経常収益	1,029,614			
(1) 医業収益	790,909			
(うち修正医業収益)	730,248			
入院収益	495,429			
外来収益	218,128			
診療収入計	713,557			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	77,352			
(うち他会計負担金)	60,661			
(2) 医業外収益	238,705			
(うち国・都道府県補助金)	8,908			
(うち他会計補助・負担金)	155,668			
(うち長期前受金戻入)	13,694			
(うち資本費繰入収益)	55,579			
(3) 特別利益	54,962			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,031,993			
2 経常費用	1,031,993			
(1) 医業費用	973,070			
職員給与費	509,919	64.5	59.4	76.5
材料費	76,681	9.7	26.1	14.9
(うち薬品費)	22,042	2.8	14.0	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	52,016	6.6	11.8	6.4
減価償却費	89,671	11.3	8.7	11.5
経費	293,684	37.1	22.1	32.6
(うち委託料)	103,962	13.1	11.7	14.8
研究研修費	2,033			
資産減耗費	1,082			
(2) 医業外費用	58,923			
(うち支払利息)	17,753	2.2	1.0	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損益	-2,379			
純損益	52,583			
累積欠損金	-			
経常収支比率	99.8		103.3	101.5
医業収支比率	81.3		85.5	73.2
修正医業収支比率	75.0		82.8	69.2
他会計繰入金対経常収益比率	21.0		11.1	22.3
他会計繰入金対医業収益比率	27.4		14.1	33.0
他会計繰入金対総収益比率	19.9		11.0	22.3
実質収益対経常費用比率	78.8		91.9	78.8

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,865,993
1 固定資産	1,378,935
(1) 有形固定資産	1,378,539
(2) 無形固定資産	396
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	487,058
(1) 現金及び預金	342,643
(2) 未収金及び未収収益	138,095
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	6,320
3 繰延資産	-
負債合計	1,129,042
1 固定負債	741,654
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	741,654
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	253,100
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	179,866
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	34,524
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	38,684
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	134,288
(1) 長期前受金	3,098,620
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,964,332
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	736,951
1 資本金	30,934
2 剰余金	706,017
(1) 資本剰余金	340,895
(2) 利益剰余金	365,122
負債・資本合計	1,865,993
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	216,329	216,329
資本勘定繰入	142,669	142,669
計	358,998	358,998

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)		都道府県名	
		青森県	
市町村・組合名	六戸町		
病院名	国保病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	10,447	
決算規模(千円)	6,348,839	
標準財政規模(千円)	3,944,440	
財政力指数	0.41	
経常収支比率(%)	85.6	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.1
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	867			
1 経常収益	867			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	867			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	867			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	867			
2 経常費用	867			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	59.4	87.7
材料費	-	-	26.1	13.6
(うち薬品費)	-	-	14.0	7.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	5.9
減価償却費	-	-	8.7	12.7
経費	-	-	22.1	45.1
(うち委託料)	-	-	11.7	21.3
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	867			
(うち支払利息)	867	-	1.0	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
損益	純損益	-		
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		103.3	101.7
医業収支比率	-		85.5	62.5
修正医業収支比率	-		82.8	57.3
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		11.1	33.6
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.1	57.9
他会計繰入金対総収益比率	100.0		11.0	33.5
実質収益対経常費用比率	-		91.9	67.5

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	433	867
資本勘定繰入	4,067	8,133
計	4,500	9,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名	おいらせ町				
病院名	国民健康保険おいらせ病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,817 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	7	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	78	59.6	68.4	63.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	78	59.6	68.4	63.6
平均在院日数(一般病床のみ)		24.7	25.1	23.4

設立団体の状況	
人口(人)	24,273
決算規模(千円)	11,765,905
標準財政規模(千円)	6,860,357
財政力指数	0.46
経常収支比率(%)	93.2
健全化 判断比率	実質赤字比率(%) 連結実質赤字比率(%) 実質公債費比率(%) 将来負担比率(%)
	- - 10.4 -

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	979,929			
1 経常収益	979,482			
(1) 医業収益	843,126			
(うち修正医業収益)	799,825			
入院収益	527,396			
外来収益	193,005			
診療収入計	720,401			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	122,725			
(うち他会計負担金)	43,301			
(2) 医業外収益	136,356			
(うち国・都道府県補助金)	29,230			
(うち他会計補助・負担金)	91,198			
(うち長期前受金戻入)	9,805			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	447			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	935,649			
2 経常費用	935,649			
(1) 医業費用	893,875			
職員給与費	526,908	62.5	59.4	76.5
材料費	79,801	9.5	26.1	14.9
(うち薬品費)	28,244	3.3	14.0	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	39,860	4.7	11.8	6.4
減価償却費	54,604	6.5	8.7	11.5
経費	228,820	27.1	22.1	32.6
(うち委託料)	131,455	15.6	11.7	14.8
研究研修費	1,253			
資産減耗費	2,489			
(2) 医業外費用	41,774			
(うち支払利息)	99	-	1.0	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損益	43,833			
純損益	44,280			
累積欠損金	60,154			
経常収支比率	104.7		103.3	101.5
医業収支比率	94.3		85.5	73.2
修正医業収支比率	89.5		82.8	69.2
他会計繰入金対経常収益比率	13.7		11.1	22.3
他会計繰入金対医業収益比率	16.0		14.1	33.0
他会計繰入金対総収益比率	13.7		11.0	22.3
実質収益対経常費用比率	90.3		91.9	78.8

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,838,738
1 固定資産	758,046
(1) 有形固定資産	726,996
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	31,050
2 流動資産	1,080,692
(1) 現金及び預金	930,680
(2) 未収金及び未収収益	153,470
(3) 貸倒引当金( )	5,148
(4) 貯蔵品	1,690
3 繰延資産	-
負債合計	354,388
1 固定負債	125,260
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	125,260
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	112,615
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	42,960
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	37,643
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	29,771
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	116,513
(1) 長期前受金	339,861
(2) 長期前受金収益化累計額( )	223,348
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,484,350
1 資本金	1,541,104
2 剰余金	-56,754
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-56,754
負債・資本合計	1,838,738
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	133,480	134,499
資本勘定繰入	13,280	13,780
計	146,760	148,279

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	7.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。



<b>病院事業決算状況(令和4年度)</b>				都道府県名 青森県
市町村・組合名	三戸町			
病院名	国保三戸中央病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当	
建物面積	10,616 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院		
診療科数	10	指定病院の状況	救へ	
許可公営企業		看護配置	10:1	
DPC対象病院	-	経営形態	直営	
		類似区分	50床以上~100床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	69	53.7	63.7	49.0
療養	27	64.9	77.2	78.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	96	56.8	69.1	59.6
平均在院日数(一般病床のみ)		20.8	19.0	17.6

設立団体の状況		
人口(人)	9,082	
決算規模(千円)	7,091,425	
標準財政規模(千円)	4,202,153	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	92.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.0
	将来負担比率(%)	6.9

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,079,282			
1 経常収益	2,079,282			
(1) 医業収益	1,208,185			
(うち修正医業収益)	1,098,462			
入院収益	613,818			
外来収益	425,644			
診療収入計	1,039,462			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	168,723			
(うち他会計負担金)	109,723			
(2) 医業外収益	871,097			
(うち国・都道府県補助金)	420,184			
(うち他会計補助・負担金)	326,364			
(うち長期前受金戻入)	112,821			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,731,360			
2 経常費用	1,731,149			
(1) 医業費用	1,638,672			
職員給与費	937,261	77.6	59.4	76.5
材料費	126,792	10.5	26.1	14.9
(うち薬品費)	81,932	6.8	14.0	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	44,860	3.7	11.8	6.4
減価償却費	127,865	10.6	8.7	11.5
経費	438,375	36.3	22.1	32.6
(うち委託料)	163,159	13.5	11.7	14.8
研究研修費	2,500			
資産減耗費	5,879			
(2) 医業外費用	92,477			
(うち支払利息)	34,613	2.9	1.0	1.3
(3) 特別損失	211			
損益	348,133			
純損益	347,922			
累積欠損金	1,240,930			
経常収支比率	120.1		103.3	101.5
医業収支比率	73.7		85.5	73.2
修正医業収支比率	67.0		82.8	69.2
他会計繰入金対経常収益比率	21.0		11.1	22.3
他会計繰入金対医業収益比率	36.1		14.1	33.0
他会計繰入金対総収益比率	21.0		11.0	22.3
実質収益対経常費用比率	94.9		91.9	78.8

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,784,502
1 固定資産	4,194,743
(1) 有形固定資産	4,120,482
(2) 無形固定資産	848
(3) 投資その他の資産	73,413
2 流動資産	589,759
(1) 現金及び預金	260,356
(2) 未収金及び未収収益	331,842
(3) 貸倒引当金( )	9,655
(4) 貯蔵品	7,216
3 繰延資産	-
負債合計	3,416,822
1 固定負債	1,606,158
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,323,588
(2) その他の企業債	92,600
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	186,506
(7) 一ス債務	3,464
2 流動負債	806,268
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	231,809
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	61,185
(6) リ一ス債務	2,086
(7) 一時借入金	450,000
(8) 未払金及び未払費用	55,118
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,004,396
(1) 長期前受金	1,973,118
(2) 長期前受金収益化累計額( )	968,722
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,367,680
1 資本金	775,559
2 剰余金	592,121
(1) 資本剰余金	1,833,051
(2) 利益剰余金	-1,240,930
負債・資本合計	4,784,502
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	436,086	436,087
資本勘定繰入	151,116	162,199
計	587,202	598,286

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	283,778	22.0
令和2年度	312,661	25.6

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	102.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	77,300
地財法上の資金不足比率(%)	6.3

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況(令和4年度)</b>		都道府県名	
		青森県	
市町村・組合名	五戸町		
病院名	国保五戸総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	12,530 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	9	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	165	43.6	54.0	52.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	165	43.6	54.0	52.7
平均在院日数(一般病床のみ)		17.3	17.6	17.9

設立団体の状況		
人口(人)	16,042	
決算規模(千円)	9,868,678	
標準財政規模(千円)	6,252,133	
財政力指数	0.28	
経常収支比率(%)	85.4	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.3
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,930,277			
1 経常収益	2,910,204			
(1) 医業収益	1,737,270			
(うち修正医業収益)	1,543,589			
入院収益	922,325			
外来収益	440,289			
診療収入計	1,362,614			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	374,656			
(うち他会計負担金)	193,681			
(2) 医業外収益	1,172,934			
(うち国・都道府県補助金)	906,771			
(うち他会計補助・負担金)	246,093			
(うち長期前受金戻入)	14,046			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	20,073			
(うち他会計繰入金)	20,073			
総費用	2,474,644			
2 経常費用	2,466,192			
(1) 医業費用	2,318,728			
職員給与費	1,147,170	66.0	59.4	67.0
材料費	181,614	10.5	26.1	18.2
(うち薬品費)	96,329	5.5	14.0	8.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	81,806	4.7	11.8	9.4
減価償却費	200,295	11.5	8.7	10.2
経費	783,771	45.1	22.1	28.8
(うち委託料)	429,559	24.7	11.7	13.2
研究研修費	3,076			
資産減耗費	2,802			
(2) 医業外費用	147,464			
(うち支払利息)	48,742	2.8	1.0	1.1
(3) 特別損失	8,452			
損益	444,012			
純損益	455,633			
累積欠損金	3,991,707			
経常収支比率	118.0		103.3	104.5
医業収支比率	74.9		85.5	80.1
修正医業収支比率	66.6		82.8	76.0
他会計繰入金対経常収益比率	15.1		11.1	15.0
他会計繰入金対医業収益比率	25.3		14.1	20.8
他会計繰入金対総収益比率	15.7		11.0	15.1
実質収益対経常費用比率	100.2		91.9	88.8

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,477,934
1 固定資産	3,744,675
(1) 有形固定資産	3,609,957
(2) 無形固定資産	1,299
(3) 投資その他の資産	133,419
2 流動資産	733,259
(1) 現金及び預金	419,277
(2) 未収金及び未収収益	310,828
(3) 貸倒引当金( )	14,435
(4) 貯蔵品	10,024
3 繰延資産	-
負債合計	1,634,826
1 固定負債	812,610
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	735,380
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的債務	77,230
2 流動負債	747,984
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	419,052
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	77,615
(6) リース債務	29,307
(7) 一時借入金	100,000
(8) 未払金及び未払費用	108,685
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	74,232
(1) 長期前受金	218,718
(2) 長期前受金収益化累計額( )	144,486
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	2,843,108
1 資本金	6,834,315
2 剰余金	-3,991,207
(1) 資本剰余金	500
(2) 利益剰余金	-3,991,707
負債・資本合計	4,477,934
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	439,774	459,847
資本勘定繰入	292,778	300,778
計	732,552	760,625

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	44,446	2.3
令和2年度	62,940	3.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	229.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の  
 うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から  
 他会計補助・負担金を除いたものの合計で、  
 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に  
 占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度定期的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度定期的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名	南部町				
病院名	国民健康保険南部町医療センター				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	4,909 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	11	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	26	65.5	67.9	88.1
療養	40	76.9	83.0	95.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	66	72.4	77.0	92.3
平均在院日数(一般病床のみ)		19.5	18.0	21.0

設立団体の状況		
人口(人)	16,809	
決算規模(千円)	12,166,745	
標準財政規模(千円)	6,685,556	
財政力指数	0.29	
経常収支比率(%)	82.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.6
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,074,300			
1 経常収益	1,074,300			
(1) 医業収益	782,257			
(うち修正医業収益)	764,172			
入院収益	361,510			
外来収益	292,351			
診療収入計	653,861			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	128,396			
(うち他会計負担金)	18,085			
(2) 医業外収益	292,043			
(うち国・都道府県補助金)	100,167			
(うち他会計補助・負担金)	138,131			
(うち長期前受金戻入)	46,405			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,206,212			
2 経常費用	1,205,084			
(1) 医業費用	1,151,224			
職員給与費	678,665	86.8	59.4	76.5
材料費	104,712	13.4	26.1	14.9
(うち薬品費)	33,299	4.3	14.0	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	60,841	7.8	11.8	6.4
減価償却費	114,439	14.6	8.7	11.5
経費	248,962	31.8	22.1	32.6
(うち委託料)	132,946	17.0	11.7	14.8
研究研修費	1,418			
資産減耗費	3,028			
(2) 医業外費用	53,860			
(うち支払利息)	13,972	1.8	1.0	1.3
(3) 特別損失	1,128			
損益	経常損益	-130,784		
	純損益	-131,912		
累積欠損金	-			
経常収支比率	89.1		103.3	101.5
医業収支比率	68.0		85.5	73.2
修正医業収支比率	66.4		82.8	69.2
他会計繰入金対経常収益比率	14.5		11.1	22.3
他会計繰入金対医業収益比率	20.0		14.1	33.0
他会計繰入金対総収益比率	14.5		11.0	22.3
実質収益対経常費用比率	76.2		91.9	78.8

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,985,408
1 固定資産	2,444,175
(1) 有形固定資産	1,759,102
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	685,073
2 流動資産	541,233
(1) 現金及び預金	424,398
(2) 未収金及び未収収益	114,151
(3) 貸倒引当金( )	2,500
(4) 貯蔵品	5,184
3 繰延資産	-
負債合計	1,830,480
1 固定負債	1,411,212
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,411,212
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	209,666
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	129,639
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	35,952
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	39,811
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	209,602
(1) 長期前受金	627,105
(2) 長期前受金収益化累計額( )	417,503
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,154,928
1 資本金	1,093,892
2 剰余金	61,036
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	61,036
負債・資本合計	2,985,408
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	156,216	156,216
資本勘定繰入	61,736	63,536
計	217,952	219,752

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)		都道府県名	
		青森県	
市町村・組合名	中部上北広域事業組合		
病院名	公立七戸病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	10,593 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	8	指定病院の状況	輪
許可公営企業	許可	看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	110	47.3	49.9	53.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	110	47.3	49.9	53.1
平均在院日数(一般病床のみ)		17.5	16.1	17.2

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	2,226,138	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	114.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,027,016			
1 経常収益	2,026,998			
(1) 医業収益	1,473,123			
(うち修正医業収益)	1,335,993			
入院収益	800,578			
外来収益	355,725			
診療収入計	1,156,303			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	316,820			
(うち他会計負担金)	137,130			
(2) 医業外収益	553,875			
(うち国・都道府県補助金)	57,219			
(うち他会計補助・負担金)	409,800			
(うち長期前受金戻入)	80,967			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	18			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,074,901			
2 経常費用	2,074,124			
(1) 医業費用	2,001,222			
職員給与費	989,484	67.2	59.4	67.0
材料費	266,054	18.1	26.1	18.2
(うち薬品費)	77,290	5.2	14.0	8.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	172,345	11.7	11.8	9.4
減価償却費	133,202	9.0	8.7	10.2
経費	601,932	40.9	22.1	28.8
(うち委託料)	308,485	20.9	11.7	13.2
研究研修費	3,130			
資産減耗費	7,420			
(2) 医業外費用	72,902			
(うち支払利息)	5,857	0.4	1.0	1.1
(3) 特別損失	777			
損益	-47,126			
純損益	-47,885			
累積欠損金	416,496			
経常収支比率	97.7		103.3	104.5
医業収支比率	73.6		85.5	80.1
修正医業収支比率	66.8		82.8	76.0
他会計繰入金対経常収益比率	27.0		11.1	15.0
他会計繰入金対医業収益比率	37.1		14.1	20.8
他会計繰入金対総収益比率	27.0		11.0	15.1
実質収益対経常費用比率	71.4		91.9	88.8

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,549,461
1 固定資産	1,286,976
(1) 有形固定資産	1,262,976
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	24,000
2 流動資産	262,485
(1) 現金及び預金	10,263
(2) 未収金及び未収収益	245,935
(3) 貸倒引当金( )	513
(4) 貯蔵品	6,800
3 繰延資産	-
負債合計	1,891,264
1 固定負債	490,103
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	484,645
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一 負債	5,458
2 流動負債	586,296
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	116,212
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	70,732
(6) リ 一 負債	3,082
(7) 一時借入金	322,000
(8) 未払金及び未払費用	66,474
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	814,865
(1) 長期前受金	3,430,414
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,615,549
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-341,803
1 資本金	44,693
2 剰余金	-386,496
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-386,496
負債・資本合計	1,549,461
不良債務	207,599
実質資金不足額	207,599
資本不足額( )	341,803
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	446,930	546,930
資本勘定繰入	58,270	58,270
計	505,200	605,200

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	207,599	14.1
令和3年度	157,773	10.0
令和2年度	74,591	4.8

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	28.3
健全化法上の資金不足額(千円)	207,599
健全化法上の資金不足比率(%)	14.0
地財法上の資金不足額(千円)	290,532
地財法上の資金不足比率(%)	19.7

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名	一部事務組合下北医療センター				
病院名	むつ総合病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	44,028 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	23	指定病院の状況	救臨感へ災		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	396	68.3	74.7	78.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	54	71.5	68.6	73.7
感染症	4	-	6.1	1.0
計	454	68.1	73.4	76.9
平均在院日数(一般病床のみ)		17.3	15.7	17.0

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,558,156			
1 経常収益	11,498,120			
(1) 医業収益	8,896,511			
(うち修正医業収益)	8,712,986			
入院収益	4,561,929			
外来収益	3,842,865			
診療収入計	8,404,794			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	491,717			
(うち他会計負担金)	183,525			
(2) 医業外収益	2,601,609			
(うち国・都道府県補助金)	925,233			
(うち他会計補助・負担金)	881,616			
(うち長期前受金戻入)	746,256			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	60,036			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,864,442			
2 経常費用	11,838,024			
(1) 医業費用	11,317,984			
職員給与費	5,332,019	59.9	59.4	57.2
材料費	2,651,063	29.8	26.1	28.0
(うち薬品費)	1,621,323	18.2	14.0	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	950,081	10.7	11.8	12.7
減価償却費	1,041,179	11.7	8.7	8.0
経費	2,189,970	24.6	22.1	19.0
(うち委託料)	1,041,242	11.7	11.7	10.0
研究研修費	82,430			
資産減耗費	21,323			
(2) 医業外費用	520,040			
(うち支払利息)	41,811	0.5	1.0	1.0
(3) 特別損失	26,418			
損益	-339,904			
純損益	-306,286			
累積欠損金	1,586,520			
経常収支比率	97.1		103.3	103.2
医業収支比率	78.6		85.5	88.6
修正医業収支比率	77.0		82.8	85.9
他会計繰入金対経常収益比率	9.3		11.1	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	12.0		14.1	11.7
他会計繰入金対総収益比率	9.2		11.0	9.4
実質収益対経常費用比率	88.1		91.9	93.4

備考：「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	13,865,302
1 固定資産	8,713,880
(1) 有形固定資産	8,618,463
(2) 無形固定資産	7,056
(3) 投資その他の資産	88,361
2 流動資産	5,151,422
(1) 現金及び預金	68,507
(2) 未収金及び未収収益	3,831,471
(3) 貸倒引当金( )	38,981
(4) 貯蔵品	190,131
3 繰延資産	-
負債合計	13,995,145
1 固定負債	4,086,790
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,736,138
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,262,064
(7) 一ス債務	88,588
2 流動負債	5,492,807
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	863,570
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	336,441
(6) リ一ス債務	19,472
(7) 一時借入金	2,771,712
(8) 未払金及び未払費用	734,121
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,415,548
(1) 長期前受金	13,247,642
(2) 長期前受金収益化累計額( )	8,832,094
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-129,843
1 資本金	342,191
2 剰余金	-472,034
(1) 資本金剰余金	527,230
(2) 利益剰余金	-999,264
負債・資本合計	13,865,302
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	129,843
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	976,094	1,065,141
資本勘定繰入	464,413	545,629
計	1,440,507	1,610,770

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	10.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名	一部事務組合下北医療センター				
病院名	国保大間病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,928 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	7	指定病院の状況	救へ		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	48	53.0	62.2	56.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	48	53.0	62.2	56.9
平均在院日数(一般病床のみ)		16.8	16.0	14.0

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,003,615			
1 経常収益	992,640			
(1) 医業収益	767,502			
(うち修正医業収益)	721,662			
入院収益	278,602			
外来収益	371,723			
診療収入計	650,325			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	117,177			
(うち他会計負担金)	45,840			
(2) 医業外収益	225,138			
(うち国・都道府県補助金)	28,131			
(うち他会計補助・負担金)	144,292			
(うち長期前受金戻入)	45,124			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	10,975			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,008,782			
2 経常費用	1,005,823			
(1) 医業費用	969,314			
職員給与費	563,559	73.4	59.4	87.7
材料費	123,523	16.1	26.1	13.6
(うち薬品費)	53,173	6.9	14.0	7.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	61,215	8.0	11.8	5.9
減価償却費	87,677	11.4	8.7	12.7
経費	190,978	24.9	22.1	45.1
(うち委託料)	82,853	10.8	11.7	21.3
研究研修費	3,539			
資産減耗費	38			
(2) 医業外費用	36,509			
(うち支払利息)	415	0.1	1.0	1.0
(3) 特別損失	2,959			
損益	経常損益	-13,183		
	純損益	-5,167		
累積欠損金	-			
経常収支比率	98.7		103.3	101.7
医業収支比率	79.2		85.5	62.5
修正医業収支比率	74.5		82.8	57.3
他会計繰入金対経常収益比率	19.2		11.1	33.6
他会計繰入金対医業収益比率	24.8		14.1	57.9
他会計繰入金対総収益比率	18.9		11.0	33.5
実質収益対経常費用比率	79.8		91.9	67.5

備考：「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	13,865,302
1 固定資産	8,713,880
(1) 有形固定資産	8,618,463
(2) 無形固定資産	7,056
(3) 投資その他の資産	88,361
2 流動資産	5,151,422
(1) 現金及び預金	68,507
(2) 未収金及び未収収益	3,831,471
(3) 貸倒引当金( )	38,981
(4) 貯蔵品	190,131
3 繰延資産	-
負債合計	13,995,145
1 固定負債	4,086,790
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,736,138
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,262,064
(7) 一ス債務	88,588
2 流動負債	5,492,807
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	863,570
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	336,441
(6) リ一ス債務	19,472
(7) 一時借入金	2,771,712
(8) 未払金及び未払費用	734,121
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,415,548
(1) 長期前受金	13,247,642
(2) 長期前受金収益化累計額( )	8,832,094
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-129,843
1 資本金	342,191
2 剰余金	-472,034
(1) 資本剰余金	527,230
(2) 利益剰余金	-999,264
負債・資本合計	13,865,302
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	129,843
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	147,709	190,132
資本勘定繰入	39,934	43,748
計	187,643	233,880

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	10.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況(令和4年度)</b>		都道府県名 青森県	
市町村・組合名	一部事務組合下北医療センター		
病院名	むつりハビリテーション病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	7,054 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	2	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	25:1
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	-	-	-	-
療養	120	60.2	79.9	86.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	120	60.2	79.9	86.7
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	191,725			
1 経常収益	191,725			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	191,725			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	154,433			
(うち長期前受金戻入)	37,263			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	192,497			
2 経常費用	192,497			
(1) 医業費用	186,631			
職員給与費	27,335	-	59.4	67.0
材料費	445	-	26.1	18.2
(うち薬品費)	-	-	14.0	8.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	9.4
減価償却費	39,451	-	8.7	10.2
経費	119,283	-	22.1	28.8
(うち委託料)	2,517	-	11.7	13.2
研究研修費	-			
資産減耗費	117			
(2) 医業外費用	5,866			
(うち支払利息)	3,323	-	1.0	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損失	-772			
損益	-772			
純損益	-772			
累積欠損金	-			
経常収支比率	99.6		103.3	104.5
医業収支比率	-		85.5	80.1
修正医業収支比率	-		82.8	76.0
他会計繰入金対経常収益比率	80.5		11.1	15.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.1	20.8
他会計繰入金対総収益比率	80.5		11.0	15.1
実質収益対経常費用比率	19.4		91.9	88.8

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	13,865,302
1 固定資産	8,713,880
(1) 有形固定資産	8,618,463
(2) 無形固定資産	7,056
(3) 投資その他の資産	88,361
2 流動資産	5,151,422
(1) 現金及び預金	68,507
(2) 未収金及び未収収益	3,831,471
(3) 貸倒引当金( )	38,981
(4) 貯蔵品	190,131
3 繰延資産	-
負債合計	13,995,145
1 固定負債	4,086,790
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,736,138
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,262,064
(7) 一ス債務	88,588
2 流動負債	5,492,807
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	863,570
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	336,441
(6) リ一ス債務	19,472
(7) 一時借入金	2,771,712
(8) 未払金及び未払費用	734,121
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,415,548
(1) 長期前受金	13,247,642
(2) 長期前受金収益化累計額( )	8,832,094
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-129,843
1 資本金	342,191
2 剰余金	-472,034
(1) 資本金剰余金	527,230
(2) 利益剰余金	-999,264
負債・資本合計	13,865,302
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	129,843
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	123,864	154,433
資本勘定繰入	21,404	42,096
計	145,268	196,529

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	10.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況(令和4年度)</b>		都道府県名 青森県	
市町村・組合名	北部上北広域事務組合		
病院名	公立野辺地病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	14,378 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	14	指定病院の状況	救へ
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	120	74.7	78.8	75.0
療養	31	80.4	87.3	71.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	151	75.9	80.5	74.3
平均在院日数(一般病床のみ)		17.6	16.4	15.7

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	2,151,367	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	97.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,924,840			
1 経常収益	2,913,075			
(1) 医業収益	2,501,188			
(うち修正医業収益)	2,263,405			
入院収益	1,461,181			
外来収益	673,488			
診療収入計	2,134,669			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	366,519			
(うち他会計負担金)	237,783			
(2) 医業外収益	411,887			
(うち国・都道府県補助金)	37,040			
(うち他会計補助・負担金)	215,557			
(うち長期前受金戻入)	73,678			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	11,765			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,924,220			
2 経常費用	2,920,295			
(1) 医業費用	2,785,503			
職員給与費	1,707,655	68.3	59.4	67.0
材料費	358,886	14.3	26.1	18.2
(うち薬品費)	161,250	6.4	14.0	8.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	197,457	7.9	11.8	9.4
減価償却費	160,720	6.4	8.7	10.2
経費	550,356	22.0	22.1	28.8
(うち委託料)	249,997	10.0	11.7	13.2
研究研修費	4,918			
資産減耗費	2,968			
(2) 医業外費用	134,792			
(うち支払利息)	5,131	0.2	1.0	1.1
(3) 特別損失	3,925			
損益	-7,220			
純損益	620			
累積欠損金	237,277			
経常収支比率	99.8		103.3	104.5
医業収支比率	89.8		85.5	80.1
修正医業収支比率	81.3		82.8	76.0
他会計繰入金対経常収益比率	15.6		11.1	15.0
他会計繰入金対医業収益比率	18.1		14.1	20.8
他会計繰入金対総収益比率	15.5		11.0	15.1
実質収益対経常費用比率	84.2		91.9	88.8

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,092,116
1 固定資産	1,526,945
(1) 有形固定資産	1,483,545
(2) 無形固定資産	803
(3) 投資その他の資産	42,597
2 流動資産	565,171
(1) 現金及び預金	137,087
(2) 未収金及び未収収益	391,861
(3) 貸倒引当金( )	2,229
(4) 貯蔵品	38,452
3 繰延資産	-
負債合計	1,439,837
1 固定負債	131,571
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	131,571
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	384,869
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	28,670
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	100,945
(6) リ一ス債務	772
(7) 一時借入金	160,000
(8) 未払金及び未払費用	94,482
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	923,397
(1) 長期前受金	2,474,833
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,551,436
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	652,279
1 資本金	887,950
2 剰余金	-235,671
(1) 資本剰余金	1,606
(2) 利益剰余金	-237,277
負債・資本合計	2,092,116
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	453,340	453,340
資本勘定繰入	78,975	78,975
計	532,315	532,315

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	62,915	2.6

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	9.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。



病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名	つがる西北五広域連合				
病院名	つがる総合病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	36,872 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	23	指定病院の状況	救臨感災輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	390	67.1	64.1	62.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	44	54.4	51.6	56.5
感染症	4	44.6	44.4	13.2
計	438	65.6	62.6	61.7
平均在院日数(一般病床のみ)		14.3	13.0	13.0

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	97,437	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	107.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,854,880			
1 経常収益	12,782,275			
(1) 医業収益	9,832,397			
(うち修正医業収益)	9,690,147			
入院収益	6,094,711			
外来収益	3,331,159			
診療収入計	9,425,870			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	406,527			
(うち他会計負担金)	142,250			
(2) 医業外収益	2,949,878			
(うち国・都道府県補助金)	1,269,512			
(うち他会計補助・負担金)	1,249,019			
(うち長期前受金戻入)	360,094			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	72,605			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,331,494			
2 経常費用	12,292,118			
(1) 医業費用	11,729,160			
職員給与費	5,600,280	57.0	59.4	57.2
材料費	2,835,707	28.8	26.1	28.0
(うち薬品費)	1,281,676	13.0	14.0	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,554,031	15.8	11.8	12.7
減価償却費	895,185	9.1	8.7	8.0
経費	2,373,840	24.1	22.1	19.0
(うち委託料)	1,248,499	12.7	11.7	10.0
研究研修費	18,392			
資産減耗費	5,756			
(2) 医業外費用	562,958			
(うち支払利息)	740	-	1.0	1.0
(3) 特別損失	39,376			
経常損益	490,157			
純損益	523,386			
累積欠損金	2,305,522			
経常収支比率	104.0		103.3	103.2
医業収支比率	83.8		85.5	88.6
修正医業収支比率	82.6		82.8	85.9
他会計繰入金対経常収益比率	10.9		11.1	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	14.1		14.1	11.7
他会計繰入金対総収益比率	10.8		11.0	9.4
実質収益対経常費用比率	92.7		91.9	93.4

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	19,925,332
1 固定資産	12,978,874
(1) 有形固定資産	11,734,872
(2) 無形固定資産	68,124
(3) 投資その他の資産	1,175,878
2 流動資産	6,946,458
(1) 現金及び預金	4,566,394
(2) 未収金及び未収収益	2,363,576
(3) 貸倒引当金( )	58,951
(4) 貯蔵品	75,328
3 繰延資産	-
負債合計	17,498,537
1 固定負債	4,980,794
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,526,894
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	453,900
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,341,686
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	660,450
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	474,007
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	240,000
(8) 未払金及び未払費用	942,955
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,176,057
(1) 長期前受金	17,025,072
(2) 長期前受金収益化累計額( )	6,849,015
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	2,426,795
1 資本金	5,014,299
2 剰余金	-2,587,504
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-2,587,504
負債・資本合計	19,925,332
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,407,308	1,391,269
資本勘定繰入	253,607	237,846
計	1,660,915	1,629,115

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	21.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名	つがる西北五広域連合				
病院名	かなぎ病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	9,230 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	6	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	50	81.9	84.0	68.9
療養	20	63.8	75.6	66.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	70	76.7	81.7	67.8
平均在院日数(一般病床のみ)		10.8	13.6	18.4

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	97,437	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	107.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,426,562			
1 経常収益	1,426,150			
(1) 医業収益	1,051,267			
(うち修正医業収益)	975,867			
入院収益	633,636			
外来収益	305,541			
診療収入計	939,177			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	112,090			
(うち他会計負担金)	75,400			
(2) 医業外収益	374,883			
(うち国・都道府県補助金)	13,160			
(うち他会計補助・負担金)	296,215			
(うち長期前受金戻入)	61,573			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	412			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,615,520			
2 経常費用	1,615,520			
(1) 医業費用	1,571,649			
職員給与費	920,646	87.6	59.4	76.5
材料費	141,029	13.4	26.1	14.9
(うち薬品費)	46,055	4.4	14.0	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	85,856	8.2	11.8	6.4
減価償却費	133,743	12.7	8.7	11.5
経費	375,140	35.7	22.1	32.6
(うち委託料)	193,637	18.4	11.7	14.8
研究研修費	907			
資産減耗費	184			
(2) 医業外費用	43,871			
(うち支払利息)	1,064	0.1	1.0	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損失	-189,370			
純損失	-188,958			
累積欠損金	210,672			
経常収支比率	88.3		103.3	101.5
医業収支比率	66.9		85.5	73.2
修正医業収支比率	62.1		82.8	69.2
他会計繰入金対経常収益比率	26.1		11.1	22.3
他会計繰入金対医業収益比率	35.3		14.1	33.0
他会計繰入金対総収益比率	26.0		11.0	22.3
実質収益対経常費用比率	65.3		91.9	78.8

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	19,925,332
1 固定資産	12,978,874
(1) 有形固定資産	11,734,872
(2) 無形固定資産	68,124
(3) 投資その他の資産	1,175,878
2 流動資産	6,946,458
(1) 現金及び預金	4,566,394
(2) 未収金及び未収収益	2,363,576
(3) 貸倒引当金( )	58,951
(4) 貯蔵品	75,328
3 繰延資産	-
負債合計	17,498,537
1 固定負債	4,980,794
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,526,894
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	453,900
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	2,341,686
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	660,450
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	474,007
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	240,000
(8) 未払金及び未払費用	942,955
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,176,057
(1) 長期前受金	17,025,072
(2) 長期前受金収益化累計額( )	6,849,015
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	2,426,795
1 資本金	5,014,299
2 剰余金	-2,587,504
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-2,587,504
負債・資本合計	19,925,332
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	371,615	371,615
資本勘定繰入	34,423	34,423
計	406,038	406,038

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	21.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名	つがる西北五広域連合				
病院名	鱈ヶ沢病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	7,616 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	8	指定病院の状況	救 へ		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	60	76.2	81.2	67.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	76.2	81.2	67.2
平均在院日数(一般病床のみ)		11.5	13.9	20.0

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	97,437	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	107.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,452,295			
1 経常収益	1,451,945			
(1) 医業収益	1,096,044			
(うち修正医業収益)	1,025,862			
入院収益	598,637			
外来収益	405,418			
診療収入計	1,004,055			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	91,989			
(うち他会計負担金)	70,182			
(2) 医業外収益	355,901			
(うち国・都道府県補助金)	26,793			
(うち他会計補助・負担金)	300,265			
(うち長期前受金戻入)	23,749			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	350			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,523,879			
2 経常費用	1,523,879			
(1) 医業費用	1,473,454			
職員給与費	848,926	77.5	59.4	76.5
材料費	174,739	15.9	26.1	14.9
(うち薬品費)	85,928	7.8	14.0	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	88,811	8.1	11.8	6.4
減価償却費	117,680	10.7	8.7	11.5
経費	324,930	29.6	22.1	32.6
(うち委託料)	211,167	19.3	11.7	14.8
研究研修費	2,221			
資産減耗費	4,958			
(2) 医業外費用	50,425			
(うち支払利息)	36	-	1.0	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損益	-71,934			
純損益	-71,584			
累積欠損金	71,310			
経常収支比率	95.3		103.3	101.5
医業収支比率	74.4		85.5	73.2
修正医業収支比率	69.6		82.8	69.2
他会計繰入金対経常収益比率	25.5		11.1	22.3
他会計繰入金対医業収益比率	33.8		14.1	33.0
他会計繰入金対総収益比率	25.5		11.0	22.3
実質収益対経常費用比率	71.0		91.9	78.8

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	19,925,332
1 固定資産	12,978,874
(1) 有形固定資産	11,734,872
(2) 無形固定資産	68,124
(3) 投資その他の資産	1,175,878
2 流動資産	6,946,458
(1) 現金及び預金	4,566,394
(2) 未収金及び未収収益	2,363,576
(3) 貸倒引当金( )	58,951
(4) 貯蔵品	75,328
3 繰延資産	-
負債合計	17,498,537
1 固定負債	4,980,794
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,526,894
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	453,900
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	2,341,686
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	660,450
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	474,007
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	240,000
(8) 未払金及び未払費用	942,955
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,176,057
(1) 長期前受金	17,025,072
(2) 長期前受金収益化累計額( )	6,849,015
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	2,426,795
1 資本金	5,014,299
2 剰余金	-2,587,504
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-2,587,504
負債・資本合計	19,925,332
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	370,447	370,447
資本勘定繰入	41,829	41,829
計	412,276	412,276

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	21.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。